

◇現代社会と青年◇

天皇陛下と若者

むろだて いさお
室館 勲
(株式会社キャリアコンサルティング
代表取締役社長)



天皇陛下、ご即位のお祝いを申し上げます。

令和元年五月一日「平成」から「令和」の時代になりました。平成二十八年に私は「しがく総合研究所」を立ち上げました。

「百年後の日本と世界を考える」をテーマに学生と共に研究をスタートし、「水・食糧」「エネルギー」「軍事・外交」「経済」「政治」の五大柱で研究をしています。水に関する研究を始めたきっかけは今上陛下の影響でした。

数年前、本やテレビで今上陛下が水の研究をされていることを知り、興味が湧きました。今上陛下は学生時代より水の研究をされており、世界水フォーラムや国連でも発表をされています。

水不足の問題から治水関係まで、あらゆる観点で研究をされています。人類が生きるうえで欠かせないのが水です。きれいな水があるか無いかで、農業、工業や生

活全般、医療、健康状態にまで大きく影響します。

今上陛下は素晴らしい着眼点で水を研究し、啓発活動もされていらつしやいます。若者たちも、今上陛下が水の研究をされていると知り、ますます一生懸命に研究をするようになりました。

平成三十年十一月の皇居勤労奉仕にて、今上陛下(当時・皇太子殿下)からご会釈を賜った際に「学生たちと水の研究をしています。水のコンセプション方式や、バーチャルウォーターなど勉強しています」と申し上げた私の話に、今上陛下は大変興味深そうに水の大切さをお話しく下さいました。学生たちは心から喜び、より一層研究に励んでいます。

平成二十一年から、計三十六回の皇居勤労奉仕にて、今上陛下のご会釈を賜ることができた若者は、キャリアコンサルティング関係で延べ千三百名。若者達から感想を聞くと「力強さを感じました」「何とも言葉にならない品格を感じました」「次の天皇になるというオーラ、気迫を感じました」という感想が多かったことが印象的でした。

天皇皇后両陛下におかれましては、我々は感謝の気持ちを持ち続けるとともに、天皇皇后両陛下にふさわしい日本国民になれるよう、日々精進してまいります。また、若者たちと共に、心を寄せて今後も研究に励んでいきます。